

教育目標

下記分野についてデータ収集・解析・仮説立案、実証研究を通して、経営システムおよび経営戦略を検討・立案でき、柔軟な発想を持ち、経営の知識があり、国際的に活躍することができる。

- 市場動向を分析し、マーケティング戦略を立案することができる。
- ファイナンス分野の研究を進めることにより、企業の利益計画を策定することができる。
- IT技術をビジネスに活用し、Webシステムを活用したビジネスモデルを設計することができる。
- 国際的なサプライチェーンを理解し、顧客価値の最大化とコスト最小化のためのサプライチェーンマネジメントシステムを企画・設計・運用管理することができる。

科目群の主な学習・教育目標

経営活動を目標とプロセスおよび経営資源との関係から認識・分析し、目標達成のための計画法と実行法および計画実施結果の評価法を理解し、応用や運用することができる。

既存の経営活動を知識化し、Information and Communication Technology (ICT) を効果的に応用したり、ICTの特徴を活かした新たな経営活動をビジネスモデルとして創造することができる。

特定の経営課題を各分野の専門的視点で論理的に問題規定し、自らの創意工夫で挑戦的かつ創造的な解決法を提案し、口頭発表や論文で第三者を納得させることができる。

修士課程

前学期

後学期

1
年次

1
年次・2
年次

| 前学期 | 後学期 |
|-------------------------|-----------------------|
| ● データマイニング特論 ② | ● 経営情報システム特論 ② |
| ● 地理情報科学特論 ② | ● 会計情報特論 ② |
| | ● 社会環境システム特論 ② |
| | ● グローバル・テクノロジー特論 ② |
| | ● サプライチェーンマネジメント特論 ② |
| ● 分散コンピューティング特論1 ② | ● 分散コンピューティング特論2 ② |
| ● 時空間情報システム特論 ② | ● マーケティング戦略特論 ② |
| | |
| ● ITビジネス統合特論 ④ | ● ものづくり学統合特論 ④ |
| ● ビジネスモデル統合特論 ④ | |
| ● コーオププログラム ④ | ● コーオププログラム ④ |
| ● コーオププロジェクト ② | ● コーオププロジェクト ② |
| ● ビジネスアーキテクト専攻特別講義 I ※ | ※特別講義の単位数・開講期はその都度定める |
| ● ビジネスアーキテクト専攻特別講義 II ※ | |
| | |
| ● マーケティング研究 ⑫ | |
| ● ファイナンス研究 ⑫ | |
| ● ネットビジネス研究 ⑫ | |
| ● サプライチェーンマネジメント研究 ⑫ | |

- 関係科目
- 専修科目(修士研究)
いずれか1科目を選択し、必修とする
- 付数字は単位数を表す